

■ 発掘調査だより



水田に水を導く用水路跡
(弥生時代前期 2,500 年前)



弓矢の先につける「矢じり」が出土
(長さ 5 cm サヌカイト製)

ろくじょうげしよいせき
六条下所遺跡 (高松市六条町)

旧高松空港跡地に整備された香川インテリジェントパークに隣接する遺跡で、現在、道路建設に先立つ発掘調査を行っています。ここでは、弥生時代前期(今から2500年前ごろ)に使われた溝の跡が見つかりました。溝は南から北に向かって水がスムーズに流れるように設置されています。さて、何に使った溝なのでしょう。か？

弥生時代、周辺には川が蛇行して流れるような湿地景観が広がり、人々が生活するにはあまり適さない場所だったようです。しかし水を得やすいこのような場所には、人々の生活を支える水田が作られます。

今回の調査で見つかった溝の跡は水田に水を導くための用水路と考えられ、近くに水田が広がっていたことを物語るものです。

弓矢の矢の先に取り付ける石製の「矢じり」も見つかりました。田畑の収穫物を荒らすイノシシやシカなどに対して弓矢を射かけ、追い払っていたのでしょうか。貴重な収穫物を獣害から守る姿は、今も昔もあまり変わっていないようです。

テーマ展

「さぬきこくふあ」と

讃岐国府跡を探る7

を開催しています

平成28年1月8日から5月10日
香川県埋蔵文化財センター
第2展示室

古代の県庁といえる讃岐国府の位置とその実態を明らかにするために、香川県埋蔵文化財センターでは平成21年度から「讃岐国府跡探索事業」に取り組んでおり、平成21年度からテーマ展「讃岐国府跡を探る」を開催しています。7回目当たる今回の展示では大正時代の讃岐国府跡の調査と「讃岐国府跡碑」の建立に係わる資料、昭和50年代に実施された「讃岐国府跡碑」周辺の発掘調査の成果について紹介します。

讃岐国府に関する研究は300年ほど前の江戸時代から行われま

した。讃岐の歴史をまとめた「全讃史」、名所の案内記である「讃岐国名勝図会」などには「国府」が府中にあることが記されています。大正時代に入ると、史蹟名勝天然紀年物保存法が成立し、のちに鎌田共済会調査部主事となる岡田唯吉氏が史蹟名勝天然紀念物委員に任じられました。岡田氏は府中村村長藤井亀三郎氏らとともに讃岐国府の所在地について調査しました。その調査記録は「国府跡調査資料」・「綾歌郡府中村国府史蹟地図」・「讃岐国府遺蹟考」としてまとめられました。

この調査をもとに大正14年(1925)、府中村では藤井氏と地元有志11名が国府跡推定地に讃岐国府跡碑を建立しました。この石碑は高さ2mを超える大きなもので、題額は久邇宮邦彦王(のちに昭和天皇の皇后となる良子女王の父)、撰文は高松出身の漢学者

で早稲田大学教授の牧野健次郎、書は高松出身の書家山田得多(とくた)です。府中町には久邇宮邦彦王の御染筆「讃岐国府跡碑」、御染筆の下賜に伴う久邇宮家から香川県への文書、香川県から府中村への文書、牧野健次郎の撰文の原本などが保存されています。

今回の展示では地元府中町に伝わる讃岐国府跡碑設置に係る資料、大正時代に行われた鎌田共済会の調査成果、国府跡周辺の発掘調査で出土した土器・陶磁器・瓦、発掘調査の様子を撮影した写真などを展示しています。



讃岐国府跡碑 (坂出市府中町所在)

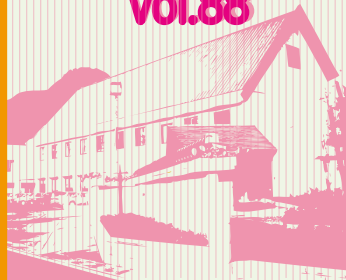


久邇宮邦彦王書「讃岐国府跡碑」
(2月18日まで実物を展示します)



発掘調査風景

いにしへの讃岐 vol.88



2016年1月

発行：香川県埋蔵文化財センター

〒762-0024
香川県坂出市府中町字南谷 5001-4
tel: 0877-48-2191 / fax: 0877-48-3249
HP: <http://www.pref.kagawa.lg.jp/maibun/>
E-mail: maibun@pref.kagawa.lg.jp



【展 示】

●テーマ展『讃岐国府跡を探る7』

大正時代の讃岐国府跡の調査と「讃岐国府跡碑」の建立にかかる資料、昭和50年代に実施された発掘調査成果を振り返りながら、文字・写真・パネルと出土遺物により、讃岐国府の中心施設の実像に迫ります。

日時：平成28年1月8日(金) から
5月10日(火) まで

9時から17時
※土・日曜日と国民の休日は休館。
場 所：香川県埋蔵文化財センター
第2展示室
観覧料：無料

【考古学講座】

●『古代南海道と関連施設』

近年、香川県では古代の国道といえる南海道の推定地で道路遺構が検出されています。本講座では古代の官道とはどのようなものか、どんな場所に造られたのかについての研究史を整理し、発掘調査で検出された道路遺構とそれに付随する施設について考えます。

日時：平成28年2月13日(土)

10時から12時
場 所：香川県埋蔵文化財センター講習室
講 師：真鍋 貴匡
(香川県埋蔵文化財センター技師)

聴講料：無料
定 員：30名(申込み先着順)

電話・メールでお申し込みください。
メールの場合はお名前、連絡先を記入してください。